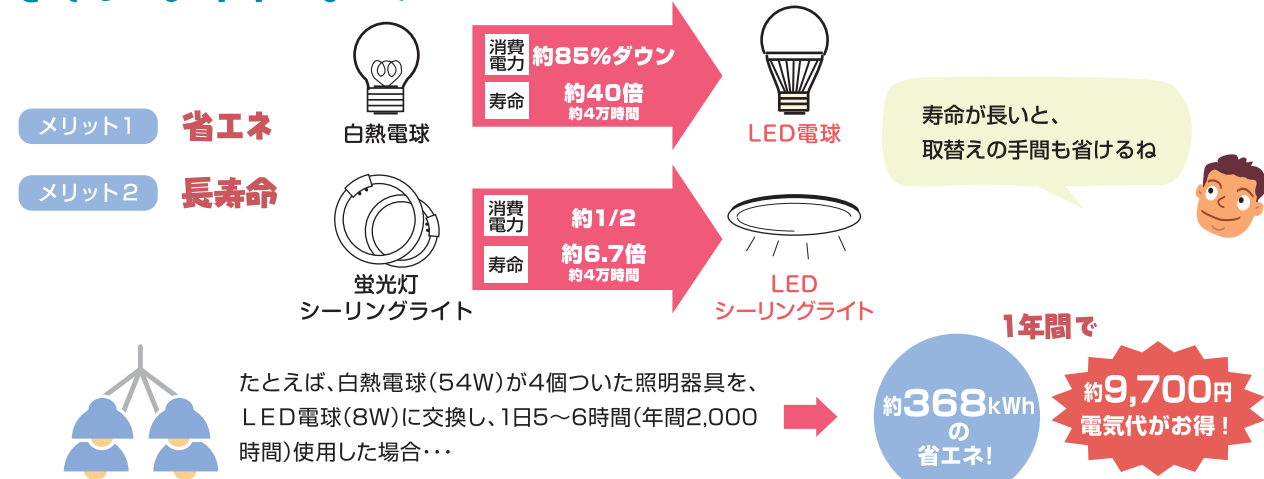


照明はLEDに

都内の家庭が1年間に使う電気の使用量の中で、最も多い割合を占める家電製品は照明です。自宅でご過ごす時間が増えれば、照明の使用も更に多くなります。省エネで長寿命のLED照明を使いましょう。

どうしておすすめなの？



メリット3 オン・オフの繰り返しの強い

蛍光灯はオン・オフのたびに寿命が短くなりますが、LED照明は頻繁にオン・オフを繰り返しても寿命に影響しません。

メリット5 虫が寄り付きにくい

LED照明は紫外線をほとんど含まないので、虫が集まりにくい照明です。

でもLED照明は、価格が高いでしょう・・・

電気代と合わせて考えると、お得です

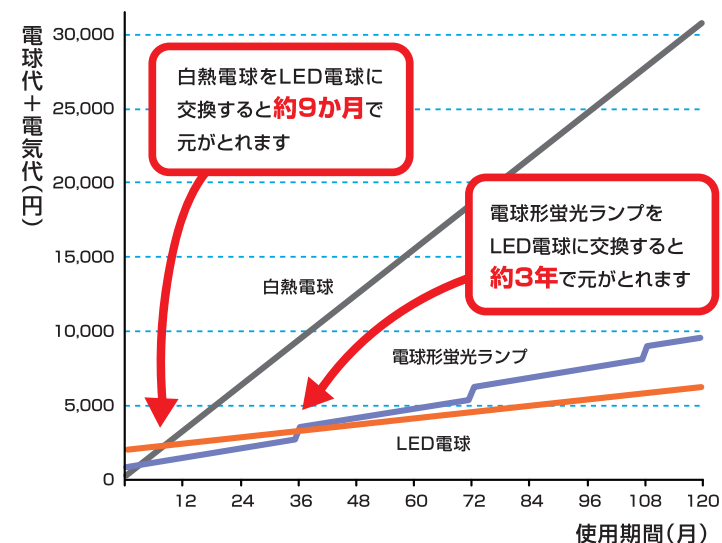
白熱電球や電球形蛍光灯がついているソケットに取り付けられます

計算条件

器具種別	消費電力	寿命	価格
白熱電球	54W	1,000時間	100円
電球形蛍光灯	12W	6,000時間	800円
LED電球	8W	40,000時間	2,000円

・白熱電球60W相当(全光束810lm)の各電球で比較
・年間点灯時間:2,000時間(1日5～6時間使用)

LED電球・電球形蛍光灯・白熱電球のコスト比較 (電球代+電気代)



LED電球はどうやって選べばいいの？

ポイント1 明るさをチェック

LED電球の明るさはルーメン(lm)で表示。値が大きいほど、より明るい電球です。

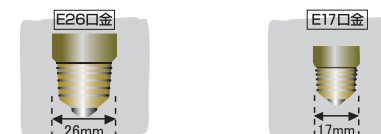
明るさの目安

	白熱電球	電球形 蛍光灯	LED電球 (E26口金)	LED電球 (E17口金)
区分	W形	W形	全光束(ルーメン)	
明るい	100W形	25W形	1520lm	1430lm
	60W形	15W形	810lm	760lm
	40W形	10W形	485lm	440lm
暗い	25W形	—	—	230lm

一般社団法人 日本照明工業会 ホームページより作成

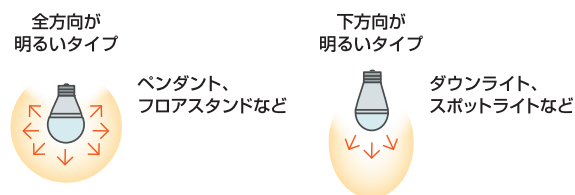
ポイント2 口金のサイズをチェック

口金のサイズは、大きく分けて E26 口金と E17 口金の2種類。取付口に合わせたサイズを選びましょう。

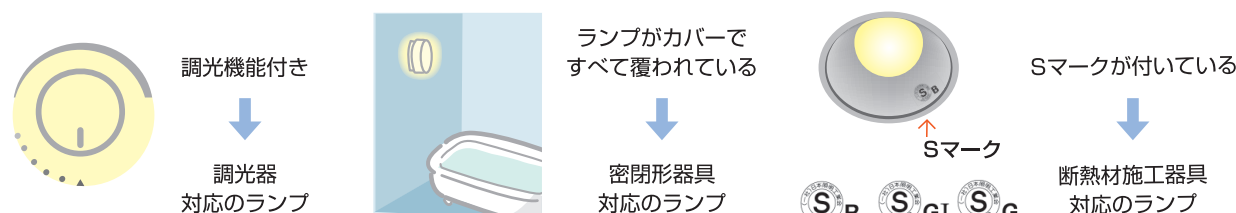


ポイント3 ひかりの広がり方チェック

全方向が明るいタイプと下方向が明るいタイプがあります。使う場所に合わせて選びましょう。



ポイント4 器具に対応した電球かどうかをチェック



*電球のパッケージに、どのような器具に対応しているか書かれています

LED照明器具への交換は簡単！

シーリングライト、ペンダントライトなどさまざまなLED照明器具があります。器具ごと交換が必要ですが、天井に引掛けシーリングがついていれば、電気工事なしで簡単に交換できます。



直管形LEDランプ購入時の注意点

直管形のランプだけをLEDに交換する場合、口金があっても器具の種類が合っていないと使用できません。交換する場合は、使っている器具に合ったランプかどうかや取り付け上の注意点を販売店や説明書などで確認し、安全に使用しましょう。

(参考：東京都生活文化局ホームページ)